

バンコク都高校生訪問団受入事業 実施結果報告書



受入期間：平成 28 年 10 月 19 日（水） - 25 日（火）

愛知県政策企画局国際課

報告書目次

1	バンコク都高校生訪問団一行名簿	1
2	全体行程	2
3	行程の詳細	
(1)	第1日目(10月19日(水))	3
	来日	
	名古屋大学(オリエンテーション、大学説明、タイ人留学生との交流、学内見学)	
	知事表敬	
	歓迎会(ルブラ王山)	
(2)	第2日目(10月20日(木))	8
	リコモ体験乗車	
	トヨタ自動車元町工場、トヨタ会館	
	とよたエコフルタウン	
(3)	第3日目(10月21日(金))	11
	西尾高校	
(4)	第4日目(10月22日(土))	15
	あいちトリエンナーレ	
	ホームステイ	
(5)	第5日目(10月23日(日))	17
	ホームステイ	
(6)	第6日目(10月24日(月))	18
	愛知県国際交流協会(AIA)	
	日泰寺	
	名古屋城	
	ショッピング	
(7)	第7日目(10月25日(火))	20
	帰国	
(参考)	参加者アンケート(まとめ)	21

1 バンコク都高校生訪問団一行名簿

◆高校生(20名)

名前	読み	性別
Ms. Kusuma Suramonthon	クスマー・スラモントン	女
Mr. Bhume Sudsawad	プーム・スッサワート	男
Ms. Kanyapat Seingsuttivong	カンヤーパット・シアンスuttiウオン	女
Ms. Warisara Techapaitoon	ワリサラー・テーチャパイトゥーン	女
Ms. Nicharee Patthanant	ニチャーリー・パッタナーノン	女
Ms. Nalinporn Sapraser	ナリンポーン・サープラセート	女
Ms. Pornapat Doromarn	ポーンナパット・ドーローマーン	女
Ms. Saranya Aphornsuvan	サランヤー・アーポーンスワン	女
Ms. Poranee Haelom	ポンラニー・ヘーローム	女
Mr. Grichawit Tatinij	クリッチャウィット・ターティニット	男
Ms. Prapaporn Promrak	プラパーポーン・プロムラック	女
Mr. Patchara Dissara	パチャラ・ディッサラー	男
Mr. Natchapol Janpaison	ナッチャポン・チャンパイソン	男
Ms. Nuthaporn Ditsayabutr	ナッタポーン・ディッサヤブット	女
Ms. Pailin Sae Her	パイリン・セーハー	女
Ms. Chanapa Thintalap	チャナーパー・ティンテーロップ	女
Ms. Nutthamon Phonpairin	ナッタモン・ポンパイリン	女
Ms. Usanee Khotchalai	ウサニー・コッチャライ	女
Ms. Suttinee Jantason	スuttiニー・チャンタソーン	女
Ms. Patcharin Songpracha	パッチャリン・ソンプラチャー	女

◆随行者(5名)

名前	読み	性別	所属
Ms. Penluk Bunkhwamdee	ペンラック・ブクワームディー	女	バーン・バンカピ 中高一貫校校長
Ms. Sureerat Naruniranat	スリーラット・ナルニラナート	女	バンコク都国際課
Mr. Phongnarin Khongchoo	ポンナリン・コンチュー	男	
Mr. Vija Fakkong	ウィッチャー・ファッコ	男	
Ms. Pitsamai Khowsaard	ピッサマイ・カーウサアート	女	

2 平成28年度バンコク都高校生訪問団受入事業 全体日程

日付	時間	行程
①10/19 (水)	08:00 10:00 10:15-10:45 10:50-11:10 11:20-11:50 12:00-13:00 13:40-14:10 14:20-14:45 15:00-16:00 16:30-17:00 18:30-20:00	中部国際空港着 (TG644) 名古屋大学訪問 オリエンテーション (名古屋大学内) 名古屋大学 (大学説明) 名古屋大学 (博物館見学) 昼食 (名古屋大学にてタイ人留学生との昼食会) 名古屋大学 (ノーベル賞展示室見学) 名古屋大学 (大学内生協見学) 名古屋大学 (図書館見学) 知事表敬訪問 歓迎会 (ルブラ王山) ＜宿泊：ルブラ王山＞
③10/20 (木)	10:00-11:00 11:40-12:30 13:00-15:00 15:30-17:00 17:30	リニモ体験乗車 昼食 (タイレストラン タニサラ) トヨタ自動車元町工場、トヨタ会館 とよたエコフルタウン 夕食 (豊田甲羅本店) ＜宿泊：ルブラ王山＞
②10/21 (金)	11:00-16:00 17:30	西尾高等学校訪問 授業体験、生徒と昼食、交流会 夕食 (矢場とん栄セントライズ店) ＜宿泊：ルブラ王山＞
④10/22 (土)	10:00-12:00 12:00-13:00 13:30	愛知芸術文化センター (あいちトリエンナーレ見学) 県内高校生と一緒に見学、ディスカッション 昼食 (ウルフギャング・パック) ホストファミリーと合流、ホームステイ先へ移動 ＜宿泊：ホストファミリー宅＞
⑤10/23 (日)	終日	ホームステイ ＜宿泊：ホストファミリー宅＞
⑥10/24 (月)	10:00 10:30-11:30 12:00-13:00 13:00-15:00 15:30-17:30 17:30	愛知県国際交流協会へ集合、出発 日泰寺見学 昼食 (レストラン ツル) 名古屋城見学 ショッピング (イオンモール) 夕食 (柿安 三尺三寸箸) ＜宿泊：ルブラ王山＞
⑦10/25 (火)	11:00	中部国際空港発 (TG645)

3 行程の詳細

【第1日目 10月19日(水)】

◇8:00 TG644便で中部国際空港着

【到着後の様子】



Welcome to Aichi!

◇10:00~16:00 名古屋大学

- 随員職員：本庄課長補佐、中野主査
- 使用言語：日本語、英語、タイ語（日タイ通訳：梶田氏）
- 主な内容：
 - 10:15~10:45 オリエンテーション（名古屋大学内）
 - 10:50~11:10 大学説明（学位取得プログラム説明）
 - 11:20~11:50 博物館見学（LEDの説明）
 - 12:00~13:00 タイ人留学生との昼食会
 - 13:40~16:00 大学内見学
 - ノーベル賞展示室（受賞者研究照会等）
 - 大学内生協（グッズ、文房具等の販売）
 - 図書館（大学職員からの説明）

【オリエンテーション】



【大学説明】



【大学内見学】



【タイ人留学生との昼食会】



【ノーベル賞展示室】



【図書館】



◆名古屋大学の感想（アンケートからの抜粋）

- 留学に興味があり、名古屋大学で学ぶタイ人の学生と話すことができ良かったです。
- タイ人の留学生はフレンドリーでとても良い人たちでした。彼らのおかげで留学したいと考えるようになりました。
- 先輩と話し、日本での生活について知ることができました。

◇16:30~17:00 知事表敬

- ・場 所：愛知県公館
- ・県側出席者：大村知事、平岩局長、平田国際監、川原課長、佐治主幹
- ・使用言語：日本語、タイ語（日タイ通訳：梶田氏）
- ・主な内容：ペンラック校長あいさつ（タイ語）
訪問団員自己紹介
知事あいさつ
懇談
記念写真撮影、記念品贈呈



バンコク都のペンラック校長から、「高校訪問やホームステイなど生徒との交流を深めながら日本の文化を学んでいきたい。」とのあいさつがありました。

知事からは、「今回の訪問で触れる愛知の魅力を周りの方々に伝えていただきたい。」との発言がありました。

◇18:30~20:00 歓迎会

- 開催場所：ルブラ王山（はなのき）
- 県側出席者：平田国際監、川原課長、佐治主幹、本庄課長補佐、中野主査、佐々木主任、中村主事
- 使用言語：英語
- 主な内容：平田国際監あいさつ
ペンラック校長あいさつ
バンコク都高校生との歓談

【歓迎会の様子】



【第2日目 10月20日（木）】

◇10:15～11:15 リニモ体験乗車

- 随員職員：本庄課長補佐、中野主査
- 使用言語：日本語、タイ語（日タイ通訳：梶田氏）
- 概要：日本で唯一の磁気浮上式リニアモーターカー「リニモ」の貸切乗車（乗車区間は藤ヶ丘駅～愛・地球博記念公園駅）。ガイドによる案内が行われ、途中「急加速」、「着地・浮上」のデモンストレーションも行われた。

【乗車前に説明を受ける様子】



【列車内での様子】



◆リニモ体験乗車の感想（アンケートからの抜粋）

- ◇ リニモの体験乗車は刺激的で楽しかったです。
- ◇ 興味深く楽しかったです。また、日本の町並みを見ることもできました。
- ◇ 磁気で走る鉄道はとてもすごいと思いました。
- ◇ 快適な乗車でサービスも良かったです。

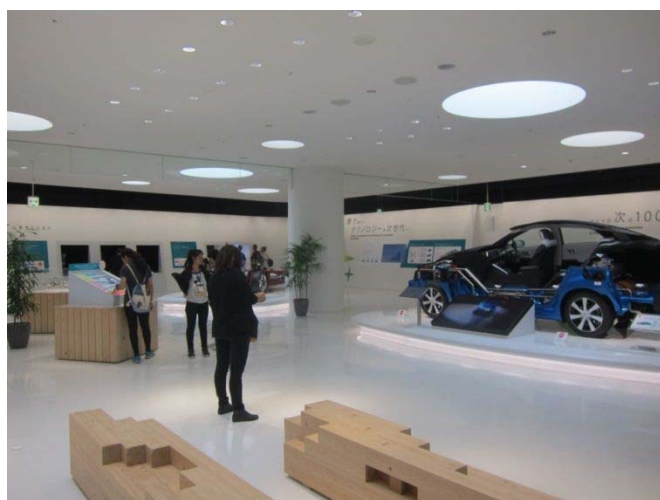
◇13:00~15:00 豊田自動車元町工場、トヨタ会館

- 随員職員：本庄課長補佐、中野主査
- 使用言語：日本語、タイ語（日タイ通訳：梶田氏）
- 概要：工場ガイドの案内により、溶接、組立工場を見学。その後、バスでトヨタ会館に移動し、館内の見学を行った。

【工場見学後の記念写真】



【トヨタ会館見学の様子】



◆トヨタ自動車工場、トヨタ会館の感想（アンケートからの抜粋）

- ◇ タイでは見られないクラウンやエスティマがたくさんありました。
- ◇ 元町工場を視察する良い機会だった。

◇15:30~17:00 とよたエコフルタウン

- 随員職員：本庄課長補佐、中野主査
- 使用言語：日本語、タイ語（日タイ通訳：梶田氏）
- 概要：暮らし、交通、産業など、各分野の最先端環境技術を通して、快適な低炭素社会が体験できる施設を見学し、次世代の環境技術を集約した様々な取組を紹介された。

【とよたエコフルタウンの見学の様子】



【とよたエコフルタウン見学後に記念撮影】



【夕食の様子】



◆とよたエコフルタウンの感想（アンケートからの抜粋）

- ◇ とても興味深かったです。たくさんの知識を得ることができました。
- ◇ とよたエコフルタウンこそ、地球温暖化を鈍化させることができるエリアだと思いました。
- ◇ 省エネ住宅として、近代的でした。

【第3日目 10月21日（金）】

◇11:00~16:00 西尾高等学校

- 随員職員：本庄課長補佐、中野主査
- 使用言語：日本語、英語、タイ語（日タイ通訳：梶田氏）
- 概要：11:00~11:40 オリエンテーション（校長挨拶、学校紹介、日程説明等）
11:50~12:40 2人ずつ各クラスに分かれて授業体験（4限）
12:40~13:20 授業体験の教室で昼食
13:20~14:10 2人ずつ各クラスに分かれて授業体験（5限）
14:20~15:10 交流授業（図書館にてディスカッション形式）
15:20~16:00 教員による交流行事（折り紙体験等）

【小野寺校長あいさつ】



【記念品の贈呈】



【授業体験】



【交流授業】



【交流行事】



日本の高校生とたくさん交流できました

大村知事の母校でもある西尾高校への学校訪問でした。

小野寺校長先生へのご挨拶ののち、2人1組で各クラスに分かれて授業体験をしてもらい、昼食会では、生徒同士で話をしながら意見交換することができました。また、交流授業では、お互いの国の文化や食べ物などについて、ディスカッションをするとともに、タイの遊戯を披露するなど、交流を深めることができました。

◆西尾高校の感想（アンケートからの抜粋）

- ◇ 新しい友達がたくさんでき、タイの学校と日本の学校の違いを知るのが楽しかった。
- ◇ 日本の生徒とコミュニケーションを取るのとは素晴らしい体験でした。
- ◇ たくさんの日本の生徒に会い、日本の学校生活を見ることができました。
- ◇ 私は日本人が好きです。生徒たちと一緒に参加できてとても良い時間を過ごすことができました。
- ◇ 学校にもっと長く滞在したかったです。授業に参加したのは、素晴らしい時間でした。もしこのプログラムに参加していなければこんな体験はできなかったでしょう。

【夕食の様子（矢場とん）】



【第4日目 10月22日（土）】

◇10:00～12:00 あいちトリエンナーレ

- ・ 随員職員：佐治主幹、小柳津課長補佐、本庄課長補佐、中野主査
- ・ 使用言語：英語
- ・ 概要：県内のスーパーイングリッシュハブスクールの生徒26人と6、7人のグループ別にトリエンナーレ会場を見学するとともに、見学後にグループごとの意見交換を行った。

【会場見学の様子】



【意見交換の様子】



アートを通じて交流を楽しみました！

英語が得意な生徒ばかりなので、出会って間もなくコミュニケーションが図れ、とても良い雰囲気グループごとにトリエンナーレ会場を見学することができました。

予定していた2時間があっという間に過ぎ、意見交換をする時間が短かったようですが、お互いに友達をたくさん作ることができ、とても充実したひとときを過ごせたようです。

◆あいちトリエンナーレの感想（アンケートからの抜粋）

- ◇ このプログラムで日本人のベストフレンドができた。
- ◇ 展示作品はとても美しく興味深いものでした。また、展示を案内してくれた日本人の生徒たちと話せたのも良かったです。
- ◇ 様々な芸術作品があり、とても楽しめました。

◇13:30～ ホストファミリーと合流
ホームステイへ

【第5日目 10月23日(日)】

◇終日 ホームステイ

【京都へ訪問】



【ホームパーティーの様子】



【ホストファミリーの皆さんと】



ホームステイは、土曜日の午後から月曜日の朝まで2泊3日で行われました。
お出迎えの時は、みな緊張気味で不安そうでしたが、それぞれのホストファミリーと一緒に、日本の文化や習慣、食べ物等に触れ、思い出深い体験をしてきたようです。
お見送りの時は、充実して満足そうな面々で集合場所に戻ってきて、中には涙ぐむ生徒も見受けられ、大変有意義な交流が図られたことがうかがわれました。

【6日目 10月24日(月)】

◇10:00 愛知県国際交流協会(AIA) 集合

◇10:30~11:30 日泰寺

- 随行職員：中野主査、中村主事
- 使用言語：日本語、タイ語（日タイ通訳：梶田氏）
- 概要：本堂にて日泰寺の概要説明後、1人ずつ焼香し、釈尊ご真骨を安置する「奉安塔」を見学。



◇13:00~15:00 名古屋城

- 随員職員：本庄課長補佐、中野主査
- 使用言語：英語（名古屋城ガイドボランティア通訳）
- 概要：愛知・名古屋のシンボリックな存在の名古屋城を見学。公開されたばかりの本丸御殿の解説と天守閣までの案内をガイドの方にしてもらいました。



【第7日目 10月25日（火）】

◇11：00 TG645便で中部国際空港発

・見送り：川原課長、本庄課長補佐、中野主査



皆さん、疲れたそぶりも見せず、無事、帰国の途につきました。

どの生徒も礼儀正しく優秀で、かつ明るく前向きな印象を受けました。きっと将来は愛知県とバンコク都との交流の担い手として活躍してくれることでしょう。また、本国に帰ってからも、こちらの魅力をタイの方々にしっかりと伝えていただければうれしいです。

バンコク都と相互協力に関する覚書を結んでいる愛知県ですが、今回のプログラムを通じ、やはり人と人との交流が非常に重要だと感じました。今後は高校訪問やディスカッション、ホームステイなどをさらに充実させ、両地域の交流がより深いものになると良いと思っております。

【参考】 参加者アンケート(まとめ) ※対象人数：20人（【 】内は回答数）

問1. どうして今回の交流事業に参加しようと思いましたか？

- (1) 国際交流に興味があるから【 13 】
- (2) 日本に興味があるから【 10 】
- (3) 家族や学校の先生に勧められたから【 0 】
- (4) その他【 0 】

問2. 今回の訪問先の中で印象に残ったところはどこですか？

a. 名古屋大学【 13 】

主な理由：留学に興味がある。

タイ人の留学生から話が聞けて良かった。

新しい知識をたくさん学べた。

b. 愛知県知事表敬【 1 】

主な理由：知事からとても温かい歓迎を受けた。

c. リニモ体験乗車【 6 】

主な理由：磁気で走るリニモの体験乗車は刺激的で楽しかった。

日本の町並みを見ることができた。

d. トヨタ自動車【 2 】

主な理由：工場を視察する良い機会だった。

タイでは見られない車がたくさんあった。

e. エコフルタウン【 6 】

主な理由：自然エネルギーの活用について見学できた。

省エネ住宅として、美しく近代的だった。

f. 西尾高校【 16 】

主な理由：すてきな友達がたくさんでき、良い時を過ごせた。

タイと日本の学校の違いを知ることができた。

コミュニケーションが図れ、すばらしい体験をした。

g. トリエンナーレ【 11 】

主な理由：様々な芸術作品があり、とても楽しめた。

芸術が好き。

英語の話せる新しい友達が出た。

h. 日泰寺【 0 】

i. 名古屋城【 4 】

主な理由：日本の歴史について学ぶことができた。

興味深く思った。

問3. 以下のプログラムの感想を記入してください。

(1) 西尾高校訪問

- ・コミュニケーションや教育制度がタイとは異なっていて興味深かった。
- ・学校生活を見たりバディと会えてとても良かった。
- ・授業に参加したのは、すばらしい時間で感謝している。
- ・生徒たちともう少し長く滞在したかった。
- ・日本語の科目を理解することはできなかった。
- ・質の高い知識を得ることができ、ここでの活動が気に入った。

(2) トリエンナーレ

- ・日本の生徒と英語で議論できコミュニケーションを取ることはとても良かった。
- ・芸術に興味があり、たくさんの国の作品のそれぞれ異なった面を見ることができとても楽しめた。
- ・不思議なアートや刺激的なアートについて知ることができ良かった。
- ・日本とタイの芸術について会話していろいろ学ぶことができた。
- ・時間があればもっと芸術やディスカッションを楽しめたと思う。

(3) ホームステイ

- ・日本の家族と過ごすことができとてもエキサイティングだった。
- ・短い滞在だったけど、家族の一員になったように感じた。
- ・コミュニケーションを図ろうと務めることは互いにすばらしいことだと思った。
- ・日本の文化を体験できたし、日本語も勉強できた。ホストファミリーともっと過ごすことができたら良かったと思った。
- ・日本のリアルな生活を見て日本文化について新しいことを学べた。
- ・とても良い思い出ができたこのプログラムが大好き。

問4. 滞在期間中、困ったことや不便に感じたことがあれば、記入してください。

- ・買い物など、それぞれのプログラムの時間が少し短いと思った。
- ・出会う人に渡すお土産が十分ではなかった。
- ・ホストファミリーが英語を話せなかった。でも、私にはとても良くしてくれた。

問5. このような交流事業を来年以降も実施することを検討していますが、どのようなプログラムがあると良いと思いますか？チェックしてください（いくつでも）。

- (1) 博物館や美術館などの訪問【 6 】
- (2) 伝統芸能の鑑賞・体験【 9 】
- (3) 地元企業の訪問【 7 】
- (4) 高校生や大学生との交流【 15 】
- (5) ホームステイ【 15 】
- (6) その他【 3 】（スキー・食事、自然体験、遊園地）

問6. 愛知県の魅力はどんなところだと思いますか？

〔 食べ物【7】、歴史【7】、産業【6】、自然【6】、県民性【5】、街【5】、ポップカルチャー【3】 〕

問7. 全体について、感想を記入してください。

○素晴らしいプログラムです！全てが快適で楽しめました。ホームシックには全くなりませんでした。このみなさんともっと長くいっしょにいたいです。でも、十分満足しています。この環境で私は新しい自分になれそうです。

○休日に旅行するだけでは味わえない愛知や日本の体験をする良い機会を与えてくれたこのプログラムをととても気に入りました。

○このプログラムに参加できて良かったです。今後もこのプログラムがずっと続くことを願っています。

○私たちを受け入れてくださり心から感謝します。私の人生で最も素晴らしい経験でした。この美しい国を忘れることはないでしょう。

○とてもとても良いプログラムです。他では得られない新しい体験ができました。7日間よりも長くして自分で見て回れるフリータイムがほしかったです。食事も自分で見つけたかったです。

○日本でとても良い時間を過ごすことができました。とても良くて快適でした。滞在できて良かったです。食べ物もおいしかったです。たくさんのことを学びました。感謝申し上げます。